【２０２６年１０月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報１０月分】当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、９月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「パーティー中の喧嘩で男性1人が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

10月４日午前1時半、サンホセ県ゴイコエチェア市グアダルーペの住宅でパーティーが開催されていたところ、喧嘩が発生し、24歳男性が射殺され、41歳女性も銃弾を受けて怪我を負った。

「男性が刺され死亡」(殺人事件)

10月４日午後7時15分、サンホセ県サンホセ市パバスの路上で、28歳男性が複数の男と口論になった末に刃物で刺殺された。

「路上で男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

10月４日午後3時20分、サンホセ県サンホセ市パバスの路上で、男性が射殺された。

「19歳男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

10月６日午前5時、サンホセ県サンホセ市アティージョで、19歳の男性が路上で射殺された。

「診療所内で男性と警備員が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

10月６日夜、サンホセ県アラフエリタ市の診療所(EBAIS)で治療を受けていた22歳の男性が、現場に現れた男2人に射殺された。その際、勤務中だった警備員にも銃弾が当たり死亡した。

被害者はアラフエリタで活動する犯罪組織の構成員で、ライバル組織の構成員による犯行とみられている。

「道路上で口論の末、男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

10月11日午後9時30分、サンホセ県サンホセ市パバスの路上で、19歳の男性が路上駐車中の乗用車に乗っていた者と口論になり、車内から発砲を受けて射殺された。

「犯罪組織のメンバー2人が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

10月12日午後5時、サンホセ県モンテス・デ・オカ市で、一時停止中の乗用車に乗っていた男性2人が、バイクに乗った男2人組に射殺された。被害者2人は、いずれも麻薬密売及び資金洗浄組織との関係を有していたという。

「オランダ人観光客が暴行され盗難に遭う」(傷害強盗事件)

10月16日午後9時、サンホセ県サンホセ市中心部で、徒歩で移動中だった56歳のオランダ人男性観光客が、男2人に後方から首を絞められ(カンダド・チーノ)、所持していたスマートフォンを奪われた。被害者はその際、顔面を強く殴られ病院に搬送された。

「6人が路上で撃たれ負傷」(発砲・傷害事件)
　10月16日午後11時30分、サンホセ県サンホセ市ラ・カルピオで、路上にいた6人が覆面姿の男2人組に銃撃され負傷した。負傷者のうち2人は未成年で、2人はニカラグア人の男女だった。

「運転中に撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月17日午前11時30分、サンホセ県デサンパラドス市サンミゲルで、乗用車を運転していた男性が射殺された。

「路上駐車中に車内で射殺される」(発砲・殺人事件)
　10月17日午後8時30分、サンホセ県ティバス市ジョレンテで、路上駐車中の乗用車内にいた24歳男性が、バイクに乗った男2人組に射殺された。

「首を複数回撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月19日午後1時15分、サンホセ県サンホセ市アティージョで、男性が首を複数回撃たれ死亡した。

「警備員の銃を奪い逃走」(強盗事件)
　10月25日午前7時、サンホセ県サンホセ市ラ・ウルカのINA(国立職業訓練校)に複数の男が侵入し、警備員を脅して銃を奪い逃走した。負傷者はいなかった。少なくとも10丁の銃が盗まれたとみられている。

「自宅に侵入され、刺される」(傷害事件)
　10月31日午前1時、サンホセ県デサンパラドス市ロス・ギドで、37歳のニカラグア人男性宅に男が侵入した。両者は口論となり、男性は刃物で顔を切り付けられ重傷を負った。

●リモン県
「16歳男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月4日午後7時40分、リモン県シキーレス市で、道路を歩いていた16歳の男性が、バイクに乗った男に射殺された。

「男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月4日午後7時20分、リモン県マティナ市バタンで男性が射殺された。

「自転車運転中に撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月6日午前4時20分、リモン県マティナ市で、31歳の男性が自宅を出て自転車で約100メートル進んだところで射殺された。

「犯罪組織摘発中に警察官が撃たれる」(発砲・傷害事件)
　10月9日早朝、リモン県リモン市で、石油盗難、麻薬密売及び殺人に関与した疑いのあるグループに対する摘発作戦が行われ、メンバーが逮捕された。その際、司法警察官2人が銃で撃たれ負傷した。

「車で走行中に撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月11日、リモン県リモン市モインで、41歳の男性が走行中の車から射殺された。
「金のネックレスを奪われ、撃たれる」(発砲・傷害強盗事件)
　10月17日午前2時、リモン県リモン市で、男性が自宅を出たところを2人組の強盗犯に襲われ、身につけていた金のネックレスを奪われた。被害者はその際、銃で撃たれ負傷した。

「バイクに乗っていた男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月20日午後7時、リモン県シキーレス市で、バイクに乗っていた若い男性が射殺された。

「教会前で男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月22日午後6時、リモン県リモン市プエブロ・ヌエボの教会前で、20代の男性が銃で4発撃たれ射殺された。

「バナナ農園で遺体が発見される」(発砲・殺人事件)
10月23日午前11時、リモン県リモン市マタマで、45歳男性の射殺された遺体がバナナ農園の入口で発見された。

「自宅で遺体が見つかる」(発砲・殺人事件)
10月24日午後3時30分、リモン県シキーレス市の自宅で、26歳男性の遺体が家族によって発見された。発見された遺体には頭部に撃たれた跡があった。

「女性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月27日午後6時30分、リモン県シキーレス市で女性が射殺された。

「男性1人が撃たれ死亡、1人が負傷」(発砲・殺人事件)
10月27日午後9時30分、リモン県ポコシ市で男性2人が銃撃され、1人が死亡、もう1人が負傷した。

「車内で撃たれ男女2人が負傷」(発砲・傷害事件)
10月27日、リモン県リモン市リモンシートで、住宅前にいた17歳男性と成人女性の前に乗用車が停車し、車内にいた複数の男が発砲した。2人は銃撃を受け負傷した。

「男性の遺体が発見される」(発砲・殺人事件)
10月29日午前5時30分、リモン県リモン市のごみ集積場近くの未舗装道路で、男性の射殺された遺体が発見された。

●プンタレナス県
「19歳男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月4日午前零時過ぎに、プンタレナス県エスパルサ市で、19歳男性が自宅に入ろうとしたところを、跡をつけてきた複数の男に射殺された。

「ボートから約1．5トンのコカインが押収される」(麻薬関連事件)
10月15日、プンタレナス県プエルト・ヒメネス市カボ・マタパロ沖約141マイルの海上で、コカイン1,175包(1包当たり約1キログラム)を積載して航行していたボートが発見され、乗組員のコロンビア人の男3人が逮捕された。

「ガソリンスタンド強盗」(強盗事件)
10月16日午後7時、プンタレナス県ケポス市のガソリンスタンドに、バイク2台に分乗した男3人が現れ、銃で店員を脅して売上金約40万コロンを奪い逃走した。

「豪邸からコカインと3Dプリンターで作成された銃が押収」(麻薬関連事件)
10月19日、プンタレナス県オサ市の豪邸からコカイン357包、3Dプリント銃4丁及び通常の銃2丁などが押収された。国内で3Dプリント銃が押収されたのは初めてという。住宅内にいた男3人(うち2人は前科者)は逮捕された。

「ボートから1．4トンのコカインが押収される」(麻薬関連事件)
10月20日、プンタレナス県オサ市マタパロ沖約20マイルで、1．4トンのコカインを積載したボートが発見された。

「自宅で男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月22日午後11時30分、プンタレナス県コレドーレス市パソカノアスで、30歳男性が玄関先から名前を呼ばれて外に出たところ、男2人組に射殺された。被害者も応戦して発砲し、犯人の1人に命中したため重体となっているという。

「2．5トンの麻薬を積んだボートを摘発」(麻薬関連事件)
10月24日、プンタレナス県オサ市マタパロ沖67海里で、2．5トンを超える麻薬を積載したボートが発見され、乗っていたコロンビア人2人が逮捕された。ボートからはマリファナ4，497包(約2，248キロ)とコカイン257包(約257キロ)が押収された。摘発はコロンビア及び米国当局との協力の下で実施された。

「バイク運転中に撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月24日夜、プンタレナス県プンタレナス市エル・ロブレで、バイクを運転していた59歳男性が、別のバイクに乗った男2人組に射殺された。

「ホテル従業員が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月26日午後3時、プンタレナス県コレドーレス市パソカノアスのホテル前で、従業員と客が口論となり、客が従業員を射殺した。被害者は31歳男性だった。

「ガス欠の車を押していたところを撃たれる」(発砲・殺人事件)
10月26日午後11時、プンタレナス県ガラビト市のエルモサビーチ付近で、ガス欠となったためガソリンスタンドまで乗用車を押していた男性4人が、通りかかった乗用車から銃撃された。1人が死亡し、3人が負傷して病院に搬送された。

「頭部を撃たれた遺体が発見される」(発砲・殺人事件)
10月27日午後11時57分、プンタレナス県コレドーレス市で、頭部を銃で撃たれた男性の遺体が発見された。

●アラフエラ県
「運転手同士の口論の末、撃たれる」(発砲・傷害事件)
10月6日午後12時40分、アラフエラ県アラフエラ市エル・コヨルのロータリーで、トレーラー運転手がバイクの運転手と口論の末、銃で撃たれて負傷した。

「洗車場で従業員が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
10月26日午前11時15分、アラフエラ県サンカルロス市アグアスサルカスの洗車場に、バイク2台に分乗した男4人が現れ、従業員の31歳男性を射殺して逃走した。犯行に使用されたバイク1台は、その後現場から数キロ離れた場所で焼失した状態で発見された。警察は間もなく容疑者2人を逮捕した

「男性の遺体が発見される」(発砲・殺人事件)
10月29日午前3時20分、アラフエラ県アラフエラ市ラ・トリニダで、27歳男性の射殺遺体が発見された。

「マクドナルドで車両強盗」(強盗事件)
10月29日午後9時30分、アラフエラ県アラフエラ市ラ・トロピカナのマクドナルドで、男女がドライブスルーを利用していたところ、複数の男が乗った乗用車が接近した。犯人らは被害者を銃で脅して車から降ろし、被害者の車を奪って逃走した。

●カルタゴ県
「プロサッカー選手から麻薬押収」(麻薬関連事件)
10月14日、カルタゴ県カルタゴ市で、プロサッカー選手とその従兄弟2人が、不正な高利貸しを営み、暴力的な取り立てを行っていたとして逮捕された。また、選手の自宅からは麻薬も押収された。

「18歳男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月17日午後11時45分、カルタゴ県カルタゴ市グアダルーペで、路上にいた18歳男性が、24歳男に射殺された。警察は既に容疑者を逮捕したという。

●エレディア県
「車内からコカイン200キロが発見される」(麻薬関連事件)
　10月2日、エレディア県サントドミンゴ市で、乗用車内からコカイン242包が発見された。各包約1キロあったという。

「射殺された遺体が発見される」(発砲・殺人事件)
　10月17日午前7時、エレディア県エレディア市グアラリで、53歳男性の射殺遺体が発見された。付近では同日未明に銃声が聞かれており、被害者は発見の数時間前に殺害されたとみられている。

「男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月26日午前11時30分、エレディア県サラピキ市プエルト・ビエホで男性が射殺された。

「男性が頭部を撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月30日午後7時30分、エレディア県エレディア市グアラリで、30歳男性が頭部を撃たれ射殺された。

●グアナカステ県
「路上で撃たれ、男性が死亡」(発砲・殺人事件)
　10月6日午前1時、グアナカステ県サンタクルス市で、道路を歩いていた33歳の男性が、乗用車に乗った複数の者に射殺された。

「自宅で男性とその子どもが撃たれる」(発砲・傷害事件)
　10月8日午後6時、グアナカステ県リベリア市で、自宅の前庭にいた32歳の男性とその息子(10歳)が、バイクで現れた男に銃で撃たれ負傷した。

「交際中の男に女性と9歳の娘が刺され死亡」(殺人事件)
　10月17日未明、グアナカステ県リベリア市の自宅で、就寝中だった40歳女性と9歳の娘が、女性の交際相手の男に刃物で刺され死亡し、犯人は同日午後3時頃、被害者の隣人女性に電話をかけて犯行を知らせ、「遺体が傷む前に片付けるように」と話したという。

「家主と口論の末、刺され死亡」(殺人事件)
　10月20日午後10時30分、グアナカステ県サンタクルス市タマリンドで、26歳男性が住宅を訪れ、家主と口論になった後、刃物で2回刺され死亡した。

「20歳男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月23日午後9時、グアナカステ県カニャス市の路上で、20歳男性がバイクに乗った男2人組に射殺された。犯人の1人である24歳の男は、その直後に自首したという。

「男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)
　10月28日午後6時45分、グアナカステ県ラ・クルス市で男性が射殺された。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
ＴＥＬ：（５０６）２２３２－１２５５
ＦＡＸ：（５０６）２２３１－３１４０
E-mail：japon-consulado@sj.mofa.go.jp（大使館領事班）
または　shun.kusakari@mofa.go.jp（草苅）まで